



追悼：ローラン・プティ
～パリのエスプリ～

Memorial of Roland Petit ~"Esprit" of Paris ~

vol.32

2011/9/28 (Wed.)～2011/10/30 (Sun.)

出展リスト (作品・資料名/分類/年代/ほか)

◆「ローラン・プティ」著者：ジェラルド・マノニ
(書籍 [BK- 2785- bio] / 1990年 / アティエ出版、フランス)
Roland Petit / Author: Mannoni, Gerard / Publisher: Hatier, France / 1990 /
French / ISBN
2 218 07715 6 / 29.8×27.0cm (BK-2785-bio)

◆ローラン・プティのバレエ・パリの当日プログラム
(プログラム [PR- 517- HP] / 1949年10月24日 月曜日 / ウィンターガーデン劇場、米国)
House Programme of Les Ballets de Paris de Petit, Roland / 1949.10.24 Monday /
Theatre Winter Garden / 22.8×16.8cm 32p (PR-517-HP)

◆ローラン・プティのバレエ・パリの公式プログラム
(プログラム [PR- 116- OF] / 1950年頃 / パリ)
Programme of Les Ballets de Paris de Petit, Roland / c.a.1950 /
Publisher : Willy Fischer, Paris / 31.0×23.7cm 40p+2sheet (PR-116-OF)

Kenji Usui Ballet Collection

追悼：ローラン・プティ
～パリのエスプリ～

Memorial of Roland Petit ~"Esprit" of Paris ~

vol.32

2011/9/28 (Wed.)～2011/10/30 (Sun.)

惜しくも2011年7月10日、ローラン・プティはこの世に別れを告げました。ディアギレフの片腕だったボリス・コフノの協力の下カンパニーを立ち上げてから数多くの踊り続けられる名作を送りだした振付家としてその名を残したと言えるでしょう。今回は哀悼の意を込めて、その活動を「カルメン」を中心にご紹介します。

◆ ローラン・プティ / Roland Petit (ダンサー、振付家、バレエ団主宰者)
1924年1月13日生まれ、2011年7月10日死去。

パリでカフェ・レストランを経営する父親の元に生まれる。その豊かな経済力がバレエ団結成と活動を支えた。

1934年パリ・オペラ座舞踊学校入学、1940年オペラ座入団、1943年スジェとなるが、翌年には退団しジャンゼリセ・バレエ団を創設。『若者と死』(1946)はパピレの名演もあり、注目される。1948年にパリ・バレエ団を結成(～1966年)。プティのミューズであり、後に妻となったジジ・ジャンメール主演『カルメン』(1949)はとりわけ成功を収め、世界中を巡業する。1950年以降はハリウッド映画『あしながおじさん』(1955)の振付を始め、ジジと共にミュージック・ホールへも活動の幅を広げた。パリ・オペラ座委託作品としては『ノートル・ダム・ド・パリ』(1965)などがある。1970年パリ・オペラ座芸術監督を務める(半年で辞任)。その後、1972年バレエ・ド・マルセイユを創設。1975年初演『コッペリア』ではコッペリウス役として出演し続けた。同バレエ団は1981年に「国立マルセイユ・ローラン・プティ・バレエ」に改名し1997年まで芸術監督として活躍。その後はジュネーブに居を構え、ロシア、日本、イタリアを始めとするバレエ団に振付を依頼され、勢力的に活動を続けた。

プティの作品は「ブルーレスト～失われた時を求めて」「スベードの女王」などの文学作品を題材にしたものも多い。人間の生々しい感情をドラマティックに、時に軽妙洒脱に表現。また、そのエロティックな描写は時に驚きを持って迎えられた。「非常に都会的＝パリの」であると言われるゆえんである。その振付は、バレエテクニクの域にとどまらない個性的な身体表現を要求し、そのようなプティの作品を踊りたがるダンサーは多い。振付作品の数は200弱と多作。

受賞歴に芸術文化勲章シュヴァリエ(1962)、レジオン・ドヌール勲章(1974)、国家功労勲章コマンドゥール(2002)、ロシア国家勲章(2003)を受章。

(Text: Natsumi Fukasawa / 深澤南土実)

Roland Petit

次回予告

薄井憲二バレエ・コレクション Vol.33
こうもり座～芸術キャバレー～

Le chauve souris ~Art Cabaret~

当コレクションはその名の通りバレエを中心としたコレクションですが、数が多いとは言えないものの、バレエ・ダンサーも出演した演劇や芸術キャバレーのプログラムなども所蔵しております。

今回はロシア・アヴァンギャルドがお好きな方には耳にしたことがあるかもしれませんが、多彩な活動を展開したニキータ・バリエフ主宰の蝙蝠座をそこで活躍したバレエゆかりの人と共にご紹介いたします。

(期間：2011/11/2～2011/12/4 於：2階共通ロビー)

◎ 企画・監修
芳賀直子(はが・なおこ / 薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)
Naoko Haga (Curator of Kenji Usui Ballet Collection)